

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

輪西及広畑圧延設備中ノ主要部分輸入理由

一、輪西及広畑ニ設置セントスル圧延設備ハ其規模著シク大設計亦頗ル斬新ニシテ本邦現存設備中ニハ採ツテ以テ範トスルニ足ルモノ皆無ナリ

二、本邦ニハ新鋭ナル圧延設備ニ対シ相當ノ経験ヲ有スル優秀ナル設計者未ダ甚ダ少ク且ツ之ガ製作設備及技術ニ対シテモ充分信頼スルニ足ルモノ極メテ稀ナリ

依リテ圧延設備中主要部分ニシテ本邦ニ於テ製作ノ経験ナキモノニ限り歐米ノ此種一流製造會社ノ製作ニナルモノヲ輸入ニ比較的簡單ナル部分ハ前掲會社ノ設計ニ基キテ之ヲ信頼シ得バキ本邦製作者及當社工作設備ヲ総動員シテ之ガ製作ニ當ルコト、セリ

日本製鐵株式會社

説明

激増セル需要、鋼材ノ品質及形状ニ対スル要望ノ嚴格化、生産費ノ低下等々ニ対処セングタメニハ概ネ二十年前ノ建設ニ係ル規模小、設計亦陳腐ナル本邦現存設備ヲ範トシテハ目的ノ達成ハ到底之ヲ望ミ得バカラズ

因ニ一般製鉄鋼設備中特ニ最近ニ於ケル圧延設備ノ進歩發達ハ誠ニ顯著ナルモノアリ 本邦現存ノ設備ト最近ノ設計ニナル強力、新鋭ナルモノトヲ比較スレバ其ノ配置、構造、寸度、能力、材質、仕上其他ニ於テ格段ノ差アリ故ニ

一、生産ノ増加

一、品質、形状、歩止リノ向上

一、原料、動力、燃料、勞力ノ節減

ニヨリテ優良ニシテ安價ナル鋼材ノ産出ヲ期セングタメニ

ハ前掲方法ニ依ル新鋭設備ノ建設ハ絶対必要事
タリ

一、本邦鋼材ノ供給（生産十輸入）

大正五年 六二〇千吨

〃 十年 七四七

昭和元年 一、三一一

〃 五年 一、六七六

〃 十年 二、九八四

〃 十五年 四、八九六

〃 二十年 五、九〇四

〃 十七年 八、九〇〇 最製鉄設備拡張計画ノ目標

日本製鐵株式會社

一、製作図面ヲ購入シテ内地製作者ニ製作セシムル件

図面ノミハ賣ラナイ 假リニ相当ノ價格ニテ購入シ得

タリトスルモ内地製作者所ハ設備モ不備 製作ノ経験

モナク 其製品ヲ信賴スル能ハズ

一、内地製作者ハ既ニ多量ノ注文ヲ持テルニ依リ 今後

設備ヲ補設シテ製作ニ当ルコトナリテハ 期限益遲

製鋼工場ノ作業開始トビツケ 合ハズ

一、設備ノ規模ヲ強ヒテ小トスレバ 製鋼設備能力トノバラ

ニス 其他ノ關係上 計劃ヲ根本的ニ改ムル要アリ 他設備

ニモ影響ヲ及スコトナル 完成期限ハ更ニ遲延シ著

シキ不都合ヲ來スコトナル